

# 1月24日～ 洛西支所1階に、「区民交流スペース」がオープンします

より良いまちづくりにつながるよう、区民の方が気軽に集まって交流できるスペースを新たに開設します。ご利用はどなたでも大歓迎です。ぜひお立ち寄りください。

## スペースではこんな活動などを予定しています

◆喫茶コーナー(らくさいけあーねっと「たんぼぼハウス」)  
毎週月・火・木曜  
午前11時～午後2時



らくさいけあーねっと「たんぼぼハウス」メンバー

皆さんでゆったりとお茶を飲みながら交流していただけるスペースです。就労支援のため、障害のある方が接客をしています。お気軽にお越しください。

☎ たんぼぼハウス (☎333・5802)

◆高齢者お悩み相談(高齢サポート沓掛・境谷)  
毎週月・木曜 午前10時～正午



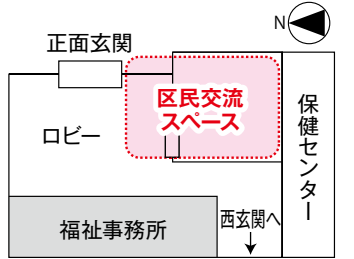
高齢サポート沓掛・境谷メンバー

高齢者やそのご家族を支援するため、悩み相談の窓口を設置します。お気軽にご利用ください。電話での相談も受け付けています。

☎ 高齢サポート沓掛 (☎335・2201)  
☎ 高齢サポート境谷 (☎331・8781)

### ◆情報掲示板

地域の住民の方による子育て、文化、住民交流、環境などのまちづくり活動をPRできます。掲載方法等については支所総務・防災担当まで。



☎ 支所総務・防災担当 (☎332・9185)

## 大原野森林公園だより

大原野森林公園は、豊かな自然にふれることができるよう、自然の環境をできる限り残して整備された公園です。このコーナーでは、公園に生育・生息する様々な花や生き物を、公園の調査や保全を行っている「森の案内人」藤井肇さんに紹介していただきます。



大原野森林公園 森の案内人 藤井 肇さん

大原野森林公園は、750種もの植物、1200種もの昆虫がいる非常に豊かな自然が残っている公園です。都会の近くでこれほど自然に恵まれた場所は珍しく、市民の貴重な財産といえます。この公園の魅力を、ぜひ多くの方に知っていただきたいです。

入園申込み 基本的に不要。ただし、特に希少な生物が生息している電ヶ谷地区への立ち入りは、事前に届出書、事後に報告書の提出が必要。届出書等は、問合せ先又は森の案内所へ。

森の案内所 開所日 水、土、日曜、祝日※3/23～4/7、7/20～8/31、11月～1月は土、日曜、祝日 開所時間 9時～17時※11月～1月は9時～16時

アクセス 市バス(臨西2)、阪急バス(63、65系統)、京阪京都交通(14系統)「南春日町」又は京阪京都交通(14系統)「長峯」下車徒歩約2時間。詳しくは問合せ先まで。☎ 北部みどり管理事務所(☎882・7019)

今月の花 フクジュソウ



見ごろ 2月中旬～3月中旬

### 豆知識

花粉を運ぶミツバチをより多く引き寄せるため、ほかの花が少ない早春に咲く

## 区市政協力委員と市長との活発な意見交換の場 市政懇談会を開催しました

12月18日、区民と市政とのパイプ役としてご尽力いただいている西京区市政協力委員連絡協議会の各学区・地域の会長の方々と門川大作市長との懇談会を開催しました。懇談会では、菊池潤治世話人代表から、「住民が一体となって積極的に今後のまちづくりに取り組んでいきたい」とのお話がありました。門川市長からは、「日ごろから自治連合会会長としても活躍されている皆さんへ、市政並びに区政の推進へのご尽力に対する感謝の言葉の後、「地域の皆様とともに区役所・支所

がまちづくりを進める区民提案型・共汗型予算をスタートさせた。今後、これらを活用して皆様のまちづくりを支えるとともに、区長・担当区長を先頭に区役所・支所が一丸となつて住みよいまちづくりを進めていきたい。」との力強い決意が述べられました。



35周年式典

平成10年からは、これまでの学習活動で学んだことを地域に還元したい、という願いから、子育てや生活の知恵などジャンルを問わず、誰もがどんなことでも気軽に相談できる「温もりの電話」を開設しました。この活動が高く評価され、平成11年度からは京都市の委託事業となり、平成15年には京都市教育委員会から「教育功労者表彰」をいただきました。



## <西京区地域女性連合会>

今回は、「西京区地域女性連合会」の井上恵津子会長にお話をうかがいました。

―地域女性連合会とは？  
幅広い学習・研究活動を行うとともに、地域づくり、社会福祉、青少年健全育成や環境など、様々な分野で地域のまちづくり活動の実践に取り組む組織です。西京区の地域女性連合会は、昭和51年、西京区が右京区から分区して誕生した時に設立され、今年で35周年を迎えます。

―具体的な活動内容は？  
学習活動としては、「市民スクール21」を行っています。これは、地域課題について講師の方のお話を聞く等により学習して、解決に向けた活動を考えるための場として、昭和32年(当時は「婦人学級」)から活動してきました。毎年、子育てや環境、地域コミュニティの活性化など、様々な課題をテーマとした学習会を開催するなどの取組を行っています。

―今後の課題や展望は？  
昔は何か悪いことをしたら、近所のおばさんやおじさんに怒られましたし、良いことがあれば、「よかったね」と、声かけをされていました。こうした地域の絆が昔に比べて薄くなってしまいました。私たち地域女性連合会には、幅広い学習活動やボランティア等の実践活動の積み重ねで得た知識、経験があります。それを地域のために役立てて、「温もりのある地域づくり」の実現を目指して活動を続けていきたいと思っております。

―活動を行う中で大切なことは？  
日々、活動を継続していくことです。平凡なことですが、私たち女性連合会は、地道な学習活動と、それを地域へ還元する実践活動を長年にわたり実施してきました。一つ一つの活動はささやかなものであったとしても、しっかりと継続していくことで、地域の発展に寄与できると考えています。

子育て支援をする！」と題した、子育て中の親が集い、気軽に話すことができる場所を設ける事業などに取り組んでいます。

エコ活動にも積極的に取り組んでいます。西京区では、地域女性連合会が中心となって、てんぷら油の回収を約20年にわたって続けています。集められたてんぷら油は、市バスやごみ収集車の燃料として再利用されています。



てんぷら油回収